

お元気ですか



旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号
TEL.FAX.0166-32-4863

kasagi@potato.hokkai.net

まっすぐに、さらに前進。

皆さま、お元気でしょうか。
「かおる通信」36号をお届けします。
今年の夏は、曇りや雨のぐずついた日が多く、農作物の生育もやや遅れぎみとのたよりです。今後の回復を願うばかりです。

私も、農業はもちろん、様々な現場で、額に汗して一生懸命に働く皆さんのお姿を師として、旭川市政の発展のため、残された任期を全力でがんばります。

旭川市議会議員

笠木かおる



菅原功一市長の不出馬表明に思う

菅原功一市長は7月16日記者会見し、10月29日の旭川市長選挙に出馬しないことを明らかにしたとのこと。

菅原市長は、「市政刷新」を掲げて12年前に道議会議員から市長選に立候補。私も菅原市長の2回目（8年前）の選挙から応援させていただきました。

市政運営にあたっては、常に一党一派に偏らない公平な立場を貫かれていましたし、子供やお年寄り、女性、障害者など「弱き立場」に光をあてた街づくりをすすめてきたと思います。私も度々、菅原市長の人間としてのやさしさを感じる場面に出会ったことを振り返ります。

少数与党ということで、議会対応なども大変だったと思います。3期12年の市長という重責、本当にお疲れさまでした。



新潟・仮設住宅での生活を視察しました。



5月31日から2日間、新潟県長岡市を訪問し、新潟県中越大震災の復興と応急仮設住宅の現状を個人視察しました。

中越地方を襲った大震災から1年半。復興への歩

みは着実にすすんでいきましたが、しかし、深い傷跡をいまでも残したままです。

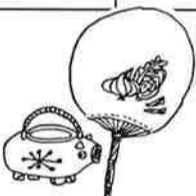
特に家をなくし、仮設住宅に住む人々は今尚6,800人。特に高齢者が多く、ボランティアの方々が24時間体制で生活のサポートや相談活動をしていました。

行政と特別養護老人ホームが日頃から連携し、災害時の避難場所やサポート機能をしっかり確立することが重要と認識した視察でした。

パーティーに是非お越しください

笠木かおる連合後援会（山川博千会長）の主催で下記の通り「笠木かおる激励パーティー」を開催していただくことになりました。

皆さま、是非お越しください幸いです。



■とき 8月31日（木）午後6時30分から

■ところ 旭川ターミナルホテル6F 慶雲の間
（旭川市宮下通り7丁目）

■会費 3,000円
（当日、会場で申し受けいたします）

※この催しは、政治資金規正法第8条に規定する政治資金パーティーです。

笠木かおる杯

第6回パークゴルフ大会のご案内



恒例となりました「笠木かおる杯パークゴルフ大会」が下記により開催されます。今年も、旭川市パークゴルフ協会の皆さんと造成に全力を挙げさせていただいた「パークランド嵐山」が会場です。

6回目を迎えますが、昨年は270名の方々に楽しんでいただき、回を重ねるごとに参加くださる方が増えています。

どうぞ、お仲間をお誘いあって、お気軽にご参加ください。

◆とき 9月23日（土）8時から8時30分受付

◆ところ パークランド嵐山（旭川市江丹別町嵐山）

◆参加費 お一人500円
（プレー代600円は各自でご負担ください）

◆ルール 36ホール、ストロークプレイ

◆申込み 伊藤正美さん 電話・FAX 31-5544

盛りだくさんの賞品をご用意しています

☆ 共生園Ⅱがオープンしました。 ☆

祝 共生園Ⅱ落成式典



昨年からの建設中だった身体障害者療護施設「共生園Ⅱ」（東旭川町共栄123番地）が7月1日、開設しました。

身体に障害をお持ちの方で、様々な事情によりご家庭で生活できない方々、30人をお世話する施設です。

6月17日の落成式典で、「立派な建物が完成し、利用者の方々が少しでも楽しく暮らしていただけるよう、スタッフ一同みんなががんばります」とあいさつさせていただきました。

【近況報告】6月28日早朝、横浜税関で働く誠一兄さんの妻・真喜子さんから「誠一が今朝急に亡くなったの」との電話。信じることができませんでした。敬愛する兄は幼き頃、朝起きてから寝るまで常に私の横にいてくれた方で、大人になってからもいざ困ったときには、いつも相談にのってくれていた兄でした。享年52歳。死因は心筋梗塞。あまりにも若い、兄の死でした。

平成18年度 第2回定例会が終わりました。



平成18年度、第2回定例会は6月21日から30日までの10日間の会期で開かれました。議案は、上下水道整備のために借り入れた市債を、利率の低い市債に借り替えることや、除雪車・消防車・救急車の買取契約などについて審議されました。

私は、兄の葬儀のため、29日、30日の両日、本会議を欠席させていただきました。本会議の欠席は議員としてはじめてのことでした。

東旭川6丁目のバス停待合室の再整備を

東旭川6丁目バス停留所の待合室が撤去されました。

この待合室の歴史は古く、電車が走っていたころからのものです。一時は「おやき屋さん」が繁盛したり、時には雨宿りの場所であったり、東旭川市街地（俗称・番外地）の中心部に位地し、だれからも親しまれてきた建物です。

なんとか再整備することができないか、地元のみなさんとともに、旭川市やバス会社に要望をすすめます。



住民施行型公共事業について研究しています。



第5小学校開校100周年事業の桜植樹に関して、使用されていない旧職員住宅の撤去を旭川市に要望しています。

「小さな公共事業」だけに、地元住民が中心となり、いわゆる「手弁当方式」で事業実施できないかについても市とともに研究しています。

パークゴルフの振興にがんばっています。



旭川市パークゴルフ協会（浅野清会長）の顧問に委嘱され、4年目に入りました。

6月3日～4日の同協会春季大会、7月9日の国際パークゴルフ協会上川地区連合大会に来賓としてあいさつさせていただきました。

嵐山パークゴルフ場の芝も大変良くなり、評価も高まっています。

嵐山パークゴルフ場開設記念として、9月9日～10日に行われる第12回全日本パークゴルフ選手権大会準備のお手伝いにも張り切っています。

楓久雄 個展

豊岡にお住まいする画家・楓久雄先生の個展が6月6日から1週間、ヒラマ画廊で開かれました。

楓先生ご夫妻には公私にわたり長くお世話になっている一人で、個展のご盛會を心から嬉しく思いました。

私の仕事部屋には8年前に楓先生に描いていただいたもので、東旭川の実家の裏から観る「冬を待つ田園と大雪山」を掛けています。

田植えや稲刈りが手作業だった当時の家族を思いださせてくれます。



現場主義で

地域課題の解決に全力。



生活道路や側溝、公園の整備など、生活環境に密着した要望事項を地域の皆さまから多く寄せていただいています。

自分の目標は、どんな小さなことにも、過程を大切に精一杯取り組むことです。

そのためには、常に現場に足を運び、直接お話を聞くことに心がけています。

道路改修工事等は少しずつ解決してきていると実感していますが、未解決事項も沢山あり、時間が必要ですが引き続きがんばります。



お花見・焼肉で交流



5月～6月は、お花見会や焼肉交流会に出席させていただく機会が多くありました。（写真はスリーエフの交流会）

人とのふれあいは、自分も大きなパワーをいただきます。率直な会話や自然な言葉のなかに、「教科書の宝」があることに気づかされます。

どんな小さな会合でも、差し支えなければ是非お声をおかけください。

蓮舫さんの魅力



このほど、参議院議員の蓮舫（れんほう）さんにお会いする機会が二度ありました。

その内の一回は7月4日に札幌市で開かれた衆議院議員・三井わきおさんの政治セミナー。美貌で歯切れのよい語り口に、観衆は魅了されていました。

写真は5月に来旭した際に旭川グランドホテルで。



笠木家のルーツを訪ね歩きました。



このほど、色々と想うことがあり、暇をいただいて富山県に向かい、墓参りと笠木家のルーツを訪ね歩きました。

笠木家は、大正10年3月、富山県下新川郡下野方村本江2747番地より開拓民として東旭川村370番地に入植しています。

現在ここは、魚津市本江2747番地で魚津市の中心部。笠木姓の方々がこの地区に沢山住まわれています。

昔のことを直接知っている人はいませんでした。皆さんの話を総合すると、私の先祖は「人の保証人になり財産をなくし開拓民として家族全員で旭川に移りすんだ」ようです。また、魚津の隣町、滑川市がその昔のルーツで、滑川市に「笠木地区」がいまでもあり、その地区に先祖が住んでいたことから、「笠木」という名がついたようです。「笠木」という地名の由来は、後醍醐天皇の頃、大和の「笠置」から来た落武者が当地の土豪となったことにちなむそうです。

暇をみつけ、もう少し深く調べ整理して、亡き兄、誠一の子供たちにも伝えようと思っています。（写真は魚津の笠木忠雄さん家族）

